

エピペン講習会 9月10日(木)

昔は自然食品が多かったのですが、生活環境の変化により、化学物質が体内へ入りやすくなり、最近アレルギーの人も増えてきました。

今回は、学童でも起こりうるかもしれない「アナフィラキシー」（アレルギーの原因物質による激しい急性のアレルギー反応）について、日本赤十字社から松本先生を講師としてお招きし、全学童の先生方で勉強しました。

「アナフィラキシー」になった時の症状（緊急性が高いアレルギー症状：皮膚、呼吸器系、粘膜、消化器系の症状）や指導員の対応（エピペン使用→119番通報→安静→あれば内服薬→心肺蘇生）を学習し、すぐに対応できるようにしました。

その他、切り傷、出血、骨折、熱性けいれん、てんかん、打ち身等の正しい対処方法も再度確認しました。



全国学童保育研究集会 in 大阪

11月7日(土) 8日(日)

7日は「なみはやドーム」でオープニングセレモニーが行われました。「三宅島太鼓」や大阪府内の学童保育の児童による「けん玉ダンス」を披露してくれました。ステージも通路も1300人超の子供達で埋め尽くされ、練習を重ねてきた成果を発揮し、熱気溢れるすばらしい歓迎行事となりました。きっとこの歓迎行事の為に子供達は一生懸命練習を重ねてきたと思います。「被災地での指導員によるお話」や「中西新太郎先生によるお話」等もありました。

8日の分科会は「大阪市立大学」で全国の学童の先生方が個々のテーマに添って内容を深め、指導力を高めました。



生命保険協会より助成金

「整理棚」の費用に

「子育てと仕事の両立支援」として、全国で615件の応募があり80施設への助成が決定しました。県内では唯一樺本学童保育所が選ばれました。助成金は人数増加の為足りていなかった「整理棚」として使わせていただきます。奈良市内で行われた助成決定通書授与式に桑山代表理事と事務局の中西さんが出席させて頂きました。